



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 住友精密工業

コード番号 6355 URL <http://www.spp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三木 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 松永 徹也

TEL 06-6489-5816

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	32,098	10.5	125	—	1,085	—	874	—
26年3月期第3四半期	29,060	8.9	△914	—	△231	—	△461	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,507百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 52百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	16.52	—
26年3月期第3四半期	△8.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第3四半期	81,601	—	34,398	—	41.4	638.73
26年3月期	79,948	—	33,231	—	41.0	618.45

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 33,816百万円 26年3月期 32,744百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
27年3月期	—	3.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	15.5	2,000	107.6	1,500	8.7	900	53.8	17.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細は、添付資料2ページ サマリー情報(注記事項)に関する事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	53,167,798 株	26年3月期	53,167,798 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	225,101 株	26年3月期	222,298 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	52,944,661 株	26年3月期3Q	52,972,336 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策等を背景に円安や株高が進んだこと等を背景に、輸出産業を中心に企業収益が改善し、景気は回復基調が続いておりますものの、海外経済の停滞や地政学的リスクの高まり等もあり、先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような環境下でありまして、当社グループは一体となりまして各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、新製品の開発や用途拡大等に取り組んでまいりました結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比10.5%増加し、32,098百万円、損益につきましても、営業損益は125百万円（前年同期△914百万円）、経常損益は1,085百万円（前年同期△231百万円）、第3四半期純損益は874百万円（前年同期△461百万円）と改善してきております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ1,653百万円増加し、81,601百万円となり、また、負債合計も、前期末に比べ486百万円増加し、47,203百万円となりました。なお、純資産は34,398百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ0.4ポイント上昇し、41.4%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月31日の「第2四半期累計期間業績予想との差異、及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第3四半期において重要な子会社の異動はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

影響額が僅少なものにつき、簡便的な方法を採用しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、これによる損益及び財政状態に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,850	10,045
受取手形及び売掛金	19,669	16,478
たな卸資産	22,104	26,745
その他	3,241	3,350
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	54,858	56,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,631	9,648
その他(純額)	9,644	10,186
有形固定資産合計	19,276	19,835
無形固定資産		
のれん	175	178
その他	433	478
無形固定資産合計	608	657
投資その他の資産	5,205	4,494
固定資産合計	25,089	24,987
資産合計	79,948	81,601
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,921	8,317
短期借入金	15,156	13,569
1年内返済予定の長期借入金	1,922	2,096
賞与引当金	1,171	752
その他	7,774	6,659
流動負債合計	33,947	31,394
固定負債		
長期借入金	10,198	13,365
退職給付に係る負債	1,072	1,187
資産除去債務	130	132
その他	1,366	1,121
固定負債合計	12,768	15,808
負債合計	46,716	47,203

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,332	11,332
利益剰余金	11,876	12,389
自己株式	△92	△93
株主資本合計	33,428	33,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	404	543
為替換算調整勘定	△34	222
退職給付に係る調整累計額	△1,054	△889
その他の包括利益累計額合計	△684	△123
少数株主持分	487	582
純資産合計	33,231	34,398
負債純資産合計	79,948	81,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	29,060	32,098
売上原価	23,308	24,856
売上総利益	5,751	7,241
販売費及び一般管理費	6,666	7,115
営業利益又は営業損失(△)	△914	125
営業外収益		
受取利息	12	314
受取配当金	49	45
為替差益	844	745
持分法による投資利益	47	116
その他	29	40
営業外収益合計	982	1,262
営業外費用		
支払利息	195	219
その他	104	84
営業外費用合計	299	303
経常利益又は経常損失(△)	△231	1,085
特別利益		
投資有価証券売却益	-	502
特別利益合計	-	502
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△231	1,587
法人税等	161	649
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△393	937
少数株主利益	68	62
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△461	874

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△393	937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128	138
為替換算調整勘定	201	243
退職給付に係る調整額	—	164
持分法適用会社に対する持分相当額	116	23
その他の包括利益合計	446	569
四半期包括利益	52	1,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53	1,435
少数株主に係る四半期包括利益	106	71



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	産業機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,873	11,187	29,060	—	29,060
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,873	11,187	29,060	—	29,060
セグメント利益又は損失(△)	58	△973	△914	—	△914

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	産業機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,083	12,014	32,098	—	32,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,083	12,014	32,098	—	32,098
セグメント利益又は損失(△)	513	△387	125	—	125

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。